令和3年3月24日

社会生活基本調査、就業構造基本調査及び労働力調査の 匿名データの有用性に関する情報の提供について(案)

社会生活基本調査、就業構造基本調査及び労働力調査の匿名データの有用性については、利用者が匿名データの特性を把握することを目的として、当該調査の匿名データの提供時に併せて有用性に関する情報を提供する予定である。

有用性に関する情報として、国勢調査の匿名データと同様の調査項目別構成割合の比較表及びカイ二乗検定量の提供を考えており、それぞれの調査において提供されている直近の匿名データの年次の調査結果及び匿名データで試算を行った。

1. 試算に使用した調査年次

匿名データが提供されている直近の調査年次とした。

- · 社会生活基本調査は、平成 18 年
- 就業構造基本調査は、平成19年
- · 労働力調査は、平成24年平均

2. 提供する有用性に関する情報

地域については、調査結果と比較可能な全国の1地域とした。

(1) 調査項目別構成割合の比較表

比較可能な項目について試算し、統計局ホームページ等で公開する。

- 社会生活基本調査は、資料2-1参照
- 就業構造基本調査は、資料3-1参照
- ・ 労働力調査は、資料4-1参照

(2) カイ二乗検定量

年齢等について試算し、利用者のみに提供する。

- 社会生活基本調査は、資料2-2参照
- 就業構造基本調査は、資料3-2参照
- ・ 労働力調査は、資料4-2参照